



さくら



校訓「ほんきで なかよく きまりよく」【学校創立149年・地域に支えられ、がんばる桑っ子】

学校教育目標「なかまとともに 学び合う 桑っ子」

重点目標「伝え合い 高め合う子」

後期学校評価を終えて



日頃より、桑村小学校の教育活動へのあたたかいご支援とご理解をいただき、ありがとうございます。また、12月にはGoogleフォームを用いたの学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。

学校では、児童、保護者、教職員によるアンケート結果をもとに、次年度に向けてよりよい学校をめざしていくための話し合いを行いました。1月20日には、学校応援団会議（学校関係者評価委員会）において、学校応援団の皆様へ、貴重なご意見やご助言をいただきました。

☆☆☆ 令和4年度 後期アンケート結果と考察 ☆☆☆

函南スタンダード		児童	(前期)	保護者	(前期)	学校	(前期)
1	進んであいさつ	97.5	98.7	91.1	89.6	100	100
2	きまり(約束)を守る	98.7	97.5	96.2	92.2	100	100
3	人の話を聞く	100	96.2	81.0	80.5	88.9	100
4	運動・スポーツに励む	97.5	97.5	92.4	92.2	100	100
5	読書に親しむ(記録をつける)	77.2	83.5	69.6	61	100	100
	本を読むことが好き	86.1					

【函南スタンダードについて】

「人の話を聞く」では児童の数値が前期と比べて約4ポイント増えました。自己評価の高さは子供たちが意識して取り組んでいる証拠です。読書については、児童の数値が下がった要因として、子供によって読書冊数に開きが出たのではないかと考え、後期は新たに「本を読むことが好き」という項目を設けました。86.1ポイントという数値から読書を楽しんでいる子供が多いことが分かります。読書冊数を増やすだけでなく、読書を楽しむ活動に取り組みます。

【学校関係者評価委員会を受けて】

読書については、子供たちが読書に親しむために、「本を読んだ感想を子供同士伝え合う」ことや、「大人が読書の楽しさを教える」などの具体的なアイデアが出ました。子供たちが読書を楽しむために、これからも学校司書と協力していきます。

つけたい資質・能力		児童	(前期)	保護者	(前期)	学校	(前期)
1	聞き・話す力	98.7	100	78.5	77.9	100	100
2	相手を大切に、よりよく行動	97.5	98.7	93.7	92.2	100	100
3	めあてに向けて、取り組み続ける	97.5	98.7	92.4	85.7	100	100
4	豊かな自然のよさを感じる	98.7	97.5	93.7	92.2	100	100
5	自分の思いを表現	98.7	94.9	89.9	87	88.9	100

【つけたい資質・能力について】

今年度、5つのつけたい資質・能力を明確にして、授業や行事などの教育活動を進めています。

「自分の思いを表現」では、児童の数値が約4ポイント上がりました。授業の中で学んだことを自分の言葉で振り返ることが定着してきた結果だと思います。また、行事や体験活動後に書いたお礼の手紙の中で、自分が感じた感謝の思いを何とか表現しようと、その子ならではの言葉で表すことができていました。

【学校関係者評価委員会を受けて】

「自分の思いを表現」について学校のポイントが下がったのはどうしてかという意見をいただきました。感じたことをより豊かに表現するためには、もっと子供たちの語彙を増やす必要があると考えています。読書活動を推進して子供たちの語彙力を高めていきます。

児童の様子（学習面）		児童	(前期)	保護者	(前期)	学校	(前期)
1	学習内容を理解	97.5	97.5	94.9	90.9	100	100
2	確認テスト(基礎基本の定着)					99	96
3	学習のルール	100	98.7			100	100
4	家庭学習	98.7	98.7	94.9	92.2	100	100

【児童の様子（学習面）について】

「学習内容を理解」について、授業では端末を活用したり子供自らが学びの計画を立てたりしています。主体的に学ぶ子供が増えたことが数値に表れていると考えます。

【学校関係者評価委員会を受けて】

桑村小でも端末の持ち帰りを始めました。家庭学習を端末で行い、学校での学習の様子が伝わりやすいという意見をいただきました。家庭学習を含め、より効果的な活用方法を工夫していきます。

児童の様子（生活面）		児童	(前期)	保護者	(前期)	学校	(前期)
1	学校は楽しい	93.7	97.5	92.7	98.7	100	100
2	きまりを守る	98.7	97.5	96.2	92.2	100	100
3	みんなのために働く	98.7	100			100	100
4	だまって清掃	94.9	97.5			88.9	100
5	縦割り遊びは楽しい	97.5	97.5			100	100
6	お互いを大切にする	97.5	98.7	93.7	92.2	100	100
7	めあてに向かって運動	97.5	97.5	92.4	92.2	100	100
8	マスクの着脱	96.2	97.6	92.4	93.5	100	100
9	健診後の受診（受診中）			89.9	79.2		
10	安全な生活・登下校	100	98.7			100	100

【児童の様子（生活面）について】

縦割りでのなわとび集会や休み時間のサッカーなど、異学年と関わることの楽しさを感じている様子が伺えます。その中でも、相手を大切にして思いやりをもって接するなど、よりよく行動することができています。

【学校関係者評価委員会を受けて】

「学校が楽しい」の数値が下がったという意見をいただきました。どの子も安心できる居場所が学校内にあるように、全職員で支援していきます。

学校（先生）の様子		児童	(前期)	保護者	(前期)	学校	(前期)
1	わかる・できる授業	98.7	100			100	100
2	児童理解に基づいた支援・指導	96.2	97.5	91.1	92.2	100	100
3	地域・保護者との連携	100	97.5	100	97.4	100	100
4	親身になった対応（学校への信頼感）	96.2	100	93.7	90.9	100	100
5	学校の様子を伝える（おたより、HP等）			97.5	92.2	100	100

【学校（先生）の様子について】

「地域・保護者との連携」について、今年度はドリームステージ（児童対象）や花咲おやじの会による桜の剪定など、コロナ対策をした上で PTA や地域と協力して行う活動が戻ってきました。子供たちがより多くの方たちと関わり、様々な体験ができることに感謝します。



令和4年度、子供たちが明るく元気に学校に通うことができたのは、桑村小学校を支えてくださった地域の皆様、PTAの皆様方のおかげです。ありがとうございました。

そして、今年度「豊かな感性」と「深い思考力」を育成する取組が認められ、「はごろも教育研究奨励賞 学校賞」を受賞することができました。これからも、本校の強みを働かせた教育活動を推進していきますのでよろしくお願いたします。